

Debian 勉強会クイズ

2005 年 12 月 10 日版

上川

2005 年 12 月 10 日

<http://www.debian.org/News/weekly/2005/46/> にある 11 月 15 日版です。

問題 1. Debian armeb の進捗はどうか

- A やっと gcc/glibc/binutils が移植された
- B ほとんどのパッケージが移植されている
- C まだ起動もしていない

問題 1. Debian armeb の進捗はどうか

- A やっと gcc/glibc/binutils が移植された
- B ほとんどのパッケージが移植されている
- C まだ起動もしていない

B

問題 2. DevJam で Java の現状について議論があった。 その際の認識はどうだったか

- A まだフリーな java で全てを実装できていないので、動かないものがある
- B フリーな Java は充分利用できる状況で、それだけで全てが充足できる。
- C フリーな Java は全く利用出来ない状態

問題 2. DevJam で Java の現状について議論があった。 その際の認識はどうだったか

- A まだフリーな java で全てを実装できていないので、動かないものがある
- B フリーな Java は充分利用できる状況で、それだけで全てが充足できる。
- C フリーな Java は全く利用出来ない状態

A

問題 3. Clam Antivirus について Marc Haber が発表したのは

- A 15 分毎に更新を確認して、あたらしくなっていたら自動で volatile.debian.net にアップロードする
- B 更新は手動で確認して、メンテナが暇なときにアップデートする。新しいデータを常に欲しい人は、頑張って自分でアップデートすること。
- C データ量が多いため、更新はしないので、各自がんばって更新してください。

問題 3. Clam Antivirus について Marc Haber が発表したのは

- A 15 分毎に更新を確認して、あたらしくなっていたら自動で `volatile.debian.net` にアップロードする
- B 更新は手動で確認して、メンテナが暇なときにアップデートする。新しいデータを常に欲しい人は、頑張っで自分でアップデートすること。
- C データ量が多いため、更新はしないので、各自がんばって更新してください。

A

問題 4. debian-installer etch beta が出ました。Joey Hess がこんなに時間がかかったことについて言明したのは

- A めんどくさかったので放置していたので、こんなに時間がかかりました
- B 10 位の項目についてそれぞれで 3 日づつ遅延要因になるため、一月くらいは遅れるはめになる
- C ちゃんとハックできる人が参加していないので、コードの品質が下がったため、こんなに時間がかかりました。

問題 4. debian-installer etch beta が出ました。Joey Hess がこんなに時間がかかったことについて言明したのは

- A めんどくさかったので放置していたので、こんなに時間がかかりました
- B 10 位の項目についてそれぞれで 3 日ずつ遅延要因になるため、一月くらいは遅れるはめになる
- C ちゃんとハックできる人が参加していないので、コードの品質が下がったため、こんなに時間がかかりました。

B

問題 5. SugarCRM は MPL1.1 をベースとしたライセンスで配布されている。そのライセンスはフリーだろうか

- A MPL は Mozilla のライセンスなので，その時点でフリーだ
- B ウェブページにフリーソフトだ，と書いてあるので，フリーだ．
- C 改変した場合に名前を利用できないことになっているので，名前を変更すればよいだろう

問題 5. SugarCRM は MPL1.1 をベースとしたライセンスで配布されている。そのライセンスはフリーだろうか

- A MPL は Mozilla のライセンスなので，その時点でフリーだ
- B ウェブページにフリーソフトだ，と書いてあるので，フリーだ．
- C 改変した場合に名前を利用できないことになっているので、名前を変更すればよいだろう

C

問題 6. Debconf の発表資料を DFSG フリーにしようという提案について Anthony Towns がした反論は

- A ML でのスレッドなど DFSG フリーでないコンテンツは多数ある。全てがそうである必要はない。
- B ライセンスなんてつけるだけ無駄なので、つけないほうがよいでしょう。
- C あらゆるものは DFSG フリーどころか、全部 GPL であるべきなので、GPL 以外のライセンスは考えるのもおこがましい。

問題 6. Debconf の発表資料を DFSG フリーにしようという提案について Anthony Towns がした反論は

- A ML でのスレッドなど DFSG フリーでないコンテンツは多数ある。全てがそうである必要はない。
- B ライセンスなんてつけるだけ無駄なので、つけないほうがよいでしょう。
- C あらゆるものは DFSG フリーどころか、全部 GPL であるべきなので、GPL 以外のライセンスは考えるのもおこがましい。

A

問題 7. Gabor Gombas さんが、複数の-dev パッケージが conflict することについて苦情を出した。その対応は

- A -dev パッケージがインストールできないのは問題なので、上流のやっている内容を改変して共存できるようにするのがよい
- B openssl と gnutls をまぜるほうがライセンス的に適切なので、両方がリンクされたパッケージを作る
- C include ファイルのパスなどは開発用の API の一部であり、同じパスを利用する複数の-dev パッケージは conflict して当然だ。

問題 7. Gabor Gombas さんが、複数の-dev パッケージが conflict することについて苦情を出した。その対応は

- A -dev パッケージがインストールできないのは問題なので、上流のやっている内容を改変して共存できるようにするのがよい
- B openssl と gnutls をまぜるほうがライセンス的に適切なので、両方がリンクされたパッケージを作る
- C include ファイルのパスなどは開発用の API の一部であり、同じパスを利用する複数の-dev パッケージは conflict して当然だ。

C

問題 8. ping が Linux 専用である点についての議論で、FreeBSD や Hurd でも動作させるためにパッチを適用することに対してはどういう意見が出たか

- A 今後の Debian の一貫性を維持するためにはすべきだ
- B ping なんて BSD 上でははやらないのでなくしてもよい
- C あきらかに fork しているため、メンテナンスが大変になる

問題 8. ping が Linux 専用である点についての議論で、FreeBSD や Hurd でも動作させるためにパッチを適用することに対してはどういう意見が出たか

- A 今後の Debian の一貫性を維持するためにはするべきだ
- B ping なんて BSD 上でははやらないのでなくしてもよい
- C あきらかに fork しているため、メンテナンスが大変になる

C

<http://www.debian.org/News/weekly/2005/47/> にある 11 月 22 日版です。

問題 9. Matthias Klose が g++ について発表したのは何か

- A g++ は今後 D 言語用のコンパイラによって置き換えられるので、C++ なんて古い言語をつかうのはもうやめろ
- B g++ のメモリアロケータが変わるため、また g++ で生成されたライブラリの ABI が変更になる
- C g++ は最適化するために今後はマクロの展開処理を省略する．そのために文法が若干変更になる

問題 9. Matthias Klose が g++ について発表したのは何か

- A g++ は今後 D 言語用のコンパイラによって置き換えられるので、C++ なんて古い言語をつかうのはもうやめろ
- B g++ のメモリアロケータが変わるため、また g++ で生成されたライブラリの ABI が変更になる
- C g++ は最適化するために今後はマクロの展開処理を省略する．そのために文法が若干変更になる

B

問題 10. Anthony Towns が -private メーリングリストについて提案したのは

- A 3 年たったら一般公開する
- B 存在自体を抹消する
- C 即時公開メーリングリストにする

問題 10. Anthony Towns が -private メーリングリストについて提案したのは

- A 3 年たったら一般公開する
- B 存在自体を抹消する
- C 即時公開メーリングリストにする

A

問題 11. Branden Robinson が DPL について何ができるかという説明文を発表した。その条文はいくつあるか

- A 3
- B 10
- C 120

問題 11. Branden Robinson が DPL について何ができるかという説明文を発表した。その条文はいくつあるか

- A 3
- B 10
- C 120

B

問題 12. Enrico Zini が発表した新しい検索エンジンでは何をもってパッケージを検索できるか

- A 2ch の過去ログ情報を用いて検索
- B debtags 情報を使って検索
- C popcon の利用頻度情報を使って検索

問題 12. Enrico Zini が発表した新しい検索エンジンでは何をもってパッケージを検索できるか

- A 2ch の過去ログ情報を用いて検索
- B debtags 情報を使って検索
- C popcon の利用頻度情報を使って検索

B

問題 13. Ian Jackson が提案したのは何か

- A パッケージの自動テストのためのスクリプトインタフェース
- B パッケージを受け入れるための基準
- C パッケージの品質を上げるための魔法

問題 13. Ian Jackson が提案したのは何か

- A パッケージの自動テストのためのスクリプトインタフェース
- B パッケージを受け入れるための基準
- C パッケージの品質を上げるための魔法

A

問題 14. Christopher Berg が発表した、メンテナ向けのパッケージ一覧ページの新機能でないのは

- A パッケージがどれくらい人気あるのかということを確認できる
- B パッケージがどれくらいよい品質なのかが確認できる
- C 一覧で確認できるパッケージを任意に追加できる

問題 14. Christopher Berg が発表した、メンテナ向けのパッケージ一覧ページの新機能でないのは

- A パッケージがどれくらい人気あるのかということを確認できる
- B パッケージがどれくらいよい品質なのかが確認できる
- C 一覧で確認できるパッケージを任意に追加できる

B

問題 15. PHP ライセンスについて Steve Langasek の考えは

- A PHP を使うこと自体がまず問題だ
- B PHP 自体については問題ないが、PHP 以外にそのライセンスを適用するのには問題がある
- C PHP ライセンスは本当に DFSG フリーなのかどうかはグレーだ

問題 15. PHP ライセンスについて Steve Langasek の考えは

- A PHP を使うこと自体がまず問題だ
- B PHP 自体については問題ないが、PHP 以外にそのライセンスを適用するのには問題がある
- C PHP ライセンスは本当に DFSG フリーなのかどうかはグレーだ

B

<http://www.debian.org/News/weekly/2005/48/> にある 11 月 29 日版です。

問題 16. Freetype に関して何が起きる、と Steve Langasek は宣言したか

- A 誰も使っていないので、パッケージを削除する
- B ABI に変更があったので、5 のパッケージが移行する必要がある
- C ABI に変更があったので、600 のパッケージが移行する必要がある。

問題 16. Freetype に関して何が起きる、と Steve Langasek は宣言したか

- A 誰も使っていないので、パッケージを削除する
- B ABI に変更があったので、5 のパッケージが移行する必要がある
- C ABI に変更があったので、600 のパッケージが移行する必要がある。

C

問題 17. sbuild の最新版はバージョンが 1.0-1 のパッケージに対しての binary NMU 番号をどうつけてくれるようになったか

- A 1.0-1+b1
- B 1.0-1.1
- C 1.0-1.0.1

問題 17. sbuild の最新版はバージョンが 1.0-1 のパッケージに対しての binary NMU 番号をどうつけてくれるようになったか

- A 1.0-1+b1
- B 1.0-1.1
- C 1.0-1.0.1

A

問題 18. Frank Küster は、パッケージの `conf`file への変更の反映を管理者が拒否し、その結果 `postinst` が失敗になることについて、問題ないだろう、と質問した。それに対しての Petter Reinholdtsen の対応は

- A そういうエラーは管理者が拒否するのが問題なので、管理者を日勤教育するべきだ
- B そのような問題は存在しない
- C そういう場合には、設定ファイルを動作に必須なものとローカルで管理者がオーバーライドする部分とに分離することを提案する

問題 18. Frank Küster は、パッケージの `conf`file への変更の反映を管理者が拒否し、その結果 `postinst` が失敗になることについて、問題ないだろう、と質問した。それに対しての Petter Reinholdtsen の対応は

- A そういうエラーは管理者が拒否するのが問題なので、管理者を日勤教育するべきだ
- B そのような問題は存在しない
- C そういう場合には、設定ファイルを動作に必須なものとローカルで管理者がオーバーライドする部分とに分離することを提案する

C

問題 19. vsyncer は何をするものか

- A chroot などの技術を応用し、複数の仮想サーバコンテキストを作成してくれて、Linux 上で複数のサーバを仮想的に提供できる
- B サインは
- C サーバの統合管理のためのツール

問題 19. vsyncer は何をするものか

- A chroot などの技術を応用し、複数の仮想サーバコンテキストを作成してくれて、Linux 上で複数のサーバを仮想的に提供できる
- B サインは
- C サーバの統合管理のためのツール

A

<http://www.debian.org/News/weekly/2005/49/> にある 12 月 6 日版です。

問題 20. Manoj Srivastava が GR の議論期間を宣言した。 今回の議論は何についてか

- A -private メーリングリストの一般公開について
- B -devel メーリングリストの秘密化について
- C -mentors メーリングリストの会員制化について

問題 20. Manoj Srivastava が GR の議論期間を宣言した。 今回の議論は何についてか

- A -private メーリングリストの一般公開について
- B -devel メーリングリストの秘密化について
- C -mentors メーリングリストの会員制化について

A

問題 21. テンポラリディレクトリについての議論があり、ユーザ毎にテンポラリディレクトリを持つことがよいのではないかという結論が出た。ユーザ毎にテンポラリディレクトリを持つ際にその機能を実装してくれるのは

- A /etc/profile でテンポラリディレクトリの作成
- B init スクリプトでのディレクトリの作成
- C pam-tmpdir という PAM モジュール

問題 21. テンポラリディレクトリについての議論があり、ユーザ毎にテンポラリディレクトリを持つことがよいのではないかという結論が出た。ユーザ毎にテンポラリディレクトリを持つ際にその機能を実装してくれるのは

- A /etc/profile でテンポラリディレクトリの作成
- B init スクリプトでのディレクトリの作成
- C pam-tmpdir という PAM モジュール

C

問題 22. C++のメモリアロケータの移行でまだ移行できていない、ということでさらしあげになった日本の開発者は

- A mhatta さんと土屋さん
- B gniibe さんと鵜飼さん
- C えとーさんと岩松さん

問題 22. C++のメモリアロケータの移行でまだ移行できていない、ということでさらしあげになった日本の開発者は

- A mhatta さんと土屋さん
- B gniibe さんと鵜飼さん
- C えとーさんと岩松さん

A

問題 23. パッケージがどのバージョン (unstable, stable, testing) 用に作成されたのかを確認する簡単な方法がないか、という質問に対しての Marc Brockschmidt の回答は何だったか

- A パッケージのバージョン番号を見ればわかる
- B パッケージの changelog を見ると、どのバージョン用にビルドしたのか、ということは確認できる。
- C Debian のパッケージはほとんど全てが一旦は unstable にあったことがあり、testing と stable に入るため、パッケージがどれ用につくられるというものではない。

問題 23. パッケージがどのバージョン (unstable, stable, testing) 用に作成されたのかを確認する簡単な方法がないか、という質問に対しての Marc Brockschmidt の回答は何だったか

- A パッケージのバージョン番号を見ればわかる
- B パッケージの changelog を見ると、どのバージョン用にビルドしたのか、ということは確認できる。
- C Debian のパッケージはほとんど全てが一旦は unstable にあったことがあり、testing と stable に入るため、パッケージがどれ用につくられるというものではない。

C